KOSUGITTI LABO

統計学が変わります。

ベイズ統計学になることで，本当に変わってしまうのは，p値を用いた有意検定が無くなる，という些細なことではなく，RQ（リサーチ・クエスチョン）の立て方です。ベイズ流の考え方は，伝統的な帰無仮説検定のような複雑な考え方を必要とせず，むしろ素直に自分の研究関心を統計的にチェックできます。

古い統計的枠組みしか持てないでいると，時代に取り残されちゃうぞ！

「はじめての統計データ分析ーベイズ的＜ポストp値時代＞の統計学ー」を読む読書会
毎週月曜日　18：00–19：00　；　於　教育学部C415行動観察室
第一回　2016/06/20　～
持ってくるもの；テキスト
R/RStan/RStudioの統計環境があれば一層理解が深まります

本書に興味のある方はどなたでもご参加いただけます。奮ってご参加ください。